

# 施策評価シート（平成25年度実績評価）

## ◎ 施策の基本情報

総合計画中期プラン	政策No.	2-4	政策名	日常生活の安全確保	政策の目指す姿	安全・安心な日常生活を送っています	施策主管課	市民生活総合相談センター	施策主管課長名	鎌田 広子
	政策No.	2	政策名	防犯活動の推進	施策の目指す姿	犯罪に遭う人が少なくなっています	関係課名	都市政策課		
	現状と課題	・本市では、無施錠による自転車盗難の被害は依然として多いほか、侵入窃盗は平成24年の97件から平成25年には37件に減少しているものの、被害は依然として多い状況です。 ・人口減少や核家族化により、適切な管理が行われずに放置された空き家が増加しており、環境・景観・防災・防犯など様々な面で社会問題化しています。								

### 1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取り組み実績

- (1)防犯意識の啓発及び生活安全対策の推進
- ・安全安心まちづくり大会の開催
  - ・関係機関との連携による防犯パトロールの実施
  - ・防犯協会と連携した防犯教室の開催、情報提供等の啓発活動の実施
- (2)管理不十分な空き家の対策
- ・実態の把握、所有者へ適正管理を指導する文書の送付

### 2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
外出時に施錠している市民の割合	侵入窃盗の犯罪に遭わないよう注意している市民の割合を示す指標	出典:市民アンケート(毎年4月実施) 問:あなたは、日頃なにか防犯対策を行っていますか?次の中からあてはまるものをいくつでも選んでください。 →「出かけるときには必ず戸締りをする」の項目を選択した人の割合を測定する	%	目標値				83.0	84.0	85.0
				実績値	79.7	81.1	80.8			
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
	・安全・安心まちづくり大会の開催等により、地域安全に対する意識の高揚が図られたほか、鍵かけ徹底等の犯罪抑止活動を重点的に実施した結果、市民の8割以上が外出時の施錠を実施したと考えられる。

#### 4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	貢献度の判断理由
	事業内容(実績)			
1	防犯推進事業	市民生活総合相談センター	A	花巻警察署と連携をスムーズにとることができ、犯罪の発生情報等いち早く情報発信できるなど、防犯に対する協力体制をとることができる。
	防犯協会への支援(補助金5,000千円)			
2	空き家対策調査事務	都市政策課	A	管理が不十分であるとみなされる空き家の実態が把握できた。
	行政区長等からの情報提供や現地調査による実態把握、指導文書送付			

#### 5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)

(新たに取り組むべき事業はないか)

- ・管理不十分な空き家の除却(解体撤去)に対する支援

#### 6 施策の総合的な評価

(課題)

- ・予算的には花巻市防犯協会への補助金交付のみであるが、協会の事業運営は事務局職員1名では困難な状況にあり、安全安心のまちづくり大会の実施や防犯パトロール等、担当課の補助を必要としている。
- ・また、各地区の防犯隊員の高齢化が進む一方、後継者の不足が続いており、このままでは、防犯活動の基本である各種啓発活動の維持が困難になってくると予想される。
- ・管理不十分な空き家については、所有者の所在地が遠方であったり管理意識が低いこと、除却に多額の費用を要すること、除却後に土地の固定資産税が増額となることなどから、適正な管理や除却が進んでいない。

(今後の方向性)

- ・地域での防犯隊員や地域見守り隊等、地域の防犯を担っていただいている方々の実態を把握し、地域の協力を得られる仕組みづくりについて検討する。
- ・管理不十分な空き家については、国が制定を目指している空き家対策特別措置法の状況を見据えながら、除却費用に対する補助などについて検討する。